

一般会計予算と消防予算 (単位：千円)

年度 \ 区分	一般会計	消防費	比率
令和4年度	9,809,000	471,012	4.8%
令和5年度	9,467,000	491,489	5.2%
令和6年度	10,709,000	722,549	6.7%
令和7年度	10,928,000	1,288,941	11.8%
令和8年度	10,540,000	573,407	5.4%

消防費の予算内訳及び前年度との比較 (単位：千円)

年度 \ 区分		令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	増減
町一般会計		10,540,000	10,928,000	△388,000
消防費		573,407	1,288,941	△715,534
内訳	常備消防費	383,983	786,723	△402,740
	非常備消防費	54,303	59,146	△4,843
	消防施設費	62,642	71,350	△8,708
	水防費	6,720	8,222	△1,502
	災害対策費	65,759	363,500	△297,741

令和8年度常備消防費予算性質別内訳 (単位：千円)

常備消防費内訳		
給料	162,552	42.3%
職員手当等	125,446	32.7%
共済費	53,597	14.0%
その他	42,388	11.0%

消防費基準財政需要額 (単位：千円)

令和6年度	308,948
令和7年度	318,558

消防職員の年齢構成

令和8年4月1日現在の本町消防職員の平均年齢は40.7歳である。

消防職員階級別年齢表

令和8年4月1日

階級 年齢	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
55歳以上	1	3	2				6人
50～54歳		5	2				7人
45～49歳			4				4人
40～44歳			4				4人
35～39歳			4	2			6人
30～34歳				3	2		5人
25～29歳					6	1	7人
20～24歳						1	1人
18～19歳						1	1人
合計	1人	8人	16人	5人	8人	3人	41人

消防職員の勤続年数

令和8年4月1日現在の勤続年数別職員数は、次表に示すとおり25年以上の職員が39.0%を占めている。

勤続年数別消防職員数（本町消防歴）

階級 年齢	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
5年未満						3	3人
5年～9年					6		6人
10年～14年			1	5	2		8人
15年～19年			4				4人
20年～24年			4				4人
25年～29年		4	3				7人
30年以上	1	4	4				9人
合計	1人	8人	16人	5人	8人	3人	41人

消防職員の階級と職名

消防職員や警察官、自衛官には、階級がある。階級は、火災防御活動や救助活動など、いわゆる部隊行動として行う必要があるため、それを指揮統率していく上で必要なものであり、本町消防吏員の階級は、消防庁が昭和 37 年に定めた「消防吏員の階級の基準」に従い、消防司令長、消防司令、消防司令補、消防士長、消防副士長及び消防士の 6 階級制となっている。

また、令和 8 年 4 月 1 日現在の各階級別の人数及び主な職名は、次表のとおりである。

階級	消防本部 職名	消防署 職名	人数
消防司令長	消防長		1 人
消防司令	次長（兼 総務課長）		1 人
		署長（兼 警防課長）	1 人
	総務課長（兼 次長） 警防課長（兼 署長） 予防課長 総務課主幹	副署長 警備係主幹（兼 班長） 救急係主幹（兼 班長） 施設係主幹（兼 班長）	6 人
消防司令補	総務課副主幹 予防課副主幹		16 人
	総務課副課長 警防課副課長 （兼 警防担当主任） 予防課副課長 総務課付け（指令センター出向）	副班長（兼 警備係主任） 副班長（兼 救急係主任） 副班長（兼 施設係主任） 専門員（兼 救急係主査） 専門員（兼 施設係主査）	
	警防課主査（兼 救急係主査） 予防課主査	警備係主査 救急係主査 施設係主査	
	警防課副主査 （兼 警防担当副主査） 警防課副主査（兼 警備係副主査） 予防係副主査	警備係副主査 救急係副主査	
消防士長	警防課副主査（兼 施設係副主査） 総務課付け（指令センター出向）	警備係副主査 救急係副主査 施設係副主査	5 人
消防副士長	警防課副主査（兼 施設係副主査） 総務課付け（指令センター出向）	警備係副主査 救急係副主査 施設係副主査	8 人
消防士	庶務係員	施設係員	3 人

※ 消防署の勤務形態は、三部制である。

消防職員教養実施状況

令和8年4月1日

区分	年度	S50～ 令和2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
消防大学校	上級幹部科	4					
	警防科	1					
	救助科	1					
	火災調査科						1
救急救命士研修所	救急救命研修（東京研修所）	11					
	救急救命研修（九州研修所）	3					
	薬剤投与追加講習	5					
	指導救命士養成研修	2		1			
南和歌山医療センター 日赤和歌山医療センター	救急救命士拡大2行為 追加講習	12					
和歌山県消防学校	初任教育	49		1	1		
	救急専科	23					
	救急Ⅰ課程	1					
	救急Ⅱ課程	22					
	救急標準課程	27		1			
	特別教育救命士気管挿管講習	5					
	救助専科	15	1		1		1
	警防専科	11	1	1		1	
	現任教育	2					
	梯子教育	6					
	火災調査科	11		1			1
	初級幹部教育	6			1		
	中級幹部教育	9		1			1
	上級幹部教育	4	1			1	
	自然災害対応教育	3		1		1	
	水難救助教育	3					
	潜水救助教育	3	1	1	1	1	
	特殊災害専科	4			1		
	予防査察科	2	1			1	
	救急隊長教育		3	1	1		1
消防操法指導員教育	1			1		1	
通信指令教育						2	
大阪市消防学校	初任教育	5					
	救急専科	4					
大阪府立消防学校	初任教育	4					
京都市消防学校	初任教育	4					
奈良県消防学校	初任教育	6					
自動車安全運転センター	消防緊急自動車運転技能研修	6				1	
鈴鹿サーキット交通教育センター	緊急自動車運転士安全講習	20	1	1	1	1	1

※統計内容は、昭和50年以降の当本部実績となっています。令和2年度の職員教養派遣は、コロナ禍により一部を除き実施していません。

消防職員資格取得状況

令和8年4月1日

資 格		計
自動車運転免許	大型特殊	2人
	大型第1種	9人
	けん引	2人
	中型第1種 (11 t 未満)	26人
	中型第1種 (8t 未満)	4人
	普通免許 (3.5t 未満)	2人
小型船舶操縦士	2級	16人
救急隊員資格	救急Ⅱ課程	4人
	救急標準課程	17人
	救急救命士	19人
	指導救命士	3人
特殊無線技士		40人
危険物取扱者	乙種	25人
	丙種	1人
足場組立等作業主任者		2人
小型移動式クレーン		29人
玉掛技能者		29人
潜水士		21人
潜水技術基礎・応用課程修了		2人
警戒船管理・業務講習		11人
予防技術資格者	防火査察専門員	11人
	消防用設備等専門員	7人
	危険物専門員	6人

消防職員の勤務時間表

区分		毎日勤務	交替制勤務
拘束 時間	1日	8時間45分	日勤日 8時間45分
	1当番		24時間00分
	1週間	43時間45分	58時間55分
勤務 時間	1日	7時間45分	日勤日 7時間45分
	1当番		15時間30分
	1週間	38時間45分	38時間45分

消防職員の特殊勤務手当

交替制勤務手当	交替制勤務者	1当務	500円
救急出動手当	救急隊員	1回	200円
	救急救命士	1回	300円

消防拠点施設等一覧

令和8年4月1日

No.	名称	所在地	建築年月日	築年数	建物構造	床面積
1	那智勝浦町消防・防災センター (消防本部・消防署・団本部)	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	4 年	鉄筋コンクリート造	1F:614.99 m ²
						2F:556.11 m ²
2	車庫 (消防・防災センター)	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	4 年	鉄骨造	1F:374.02 m ² 2F(物置):87.1 m ²
3	訓練塔	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	4 年	鉄骨造	36.0 m ² ×5F
4	補助訓練塔	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月	4 年	鉄骨造	21.0 m ² ×3F
5	倉庫	天満 1244 番地 1	令和 4 年 3 月 移設	4 年	鉄骨造	①:6.49 m ² ②:9.23 m ²
6	那智勝浦町 コミュニティ消防センター (第1、第2分団共用)	勝浦 89 番地 8	平成 11 年 3 月	27 年	鉄骨造 2 階建	1F:287.89 m ²
						2F:274.13 m ²
7	第 3 分団屯所	天満 728 番地 1	昭和 56 年 3 月	45 年	鉄骨造 2 階建	1F:49.50 m ²
						2F:56.10 m ²
8	第 3 分団二河車庫 (二河地域防災資機材備蓄施設)	二河 91 番地 3	平成 8 年 3 月	30 年	木造平屋建	24.09 m ²
9	第 4 分団屯所 (天満コミュニティ消防センター)	天満 151 番地 3	昭和 51 年 8 月	49 年	一部鉄骨造平屋建(車庫)	46.98 m ²
			平成 6 年 3 月	32 年	木造平屋建(屯所)	38.12 m ²
10	第 4 分団井関車庫	井関 847 番地 5	平成 19 年 8 月	18 年	鉄骨造平屋建	24.92 m ²
11	第 4 分団市野々車庫	市野々 2745 番地	平成 5 年 12 月	32 年	木造平屋建 (団員奉仕建設)	15.68 m ²
12	第 5 分団屯所 (宇久井コミュニティ消防センター)	宇久井 113 番地	昭和 45 年 12 月	55 年	1F コンクリートブロック造	1F:34.39 m ²
			平成 4 年 3 月	34 年	2F 鉄骨造	2F:28.66 m ²
13	第 6 分団屯所 (色川コミュニティ消防センター)	大野 2457 番地 4	昭和 48 年 10 月	52 年	1F コンクリートブロック造	1F:24.15 m ²
			平成 4 年 12 月	33 年	2F 鉄骨造	2F:29.58 m ²
14	第 6 分団小阪車庫 (小阪集会所敷地内)	小阪 2340 番地 1	平成 10 月 4 月	28 年	木造平屋建 (団員奉仕建設)	12.60 m ²
15	第 7 分団下里天満車庫	下里 2599 番地 1			木造平屋建	14.06 m ²
16	第 7 分団屯所 (下里コミュニティ消防センター)	下里 437 番地 1	平成 17 年 11 月	20 年	鉄骨造 2 階建	97.90 m ²
17	第 7 分団浦神東器具庫	浦神 1060 番地 1	昭和 51 年 7 月	49 年	コンクリートブロック造	23.38 m ²
18	第 7 分団浦神西車庫	浦神 301 番地 6	昭和 60 年 7 月	40 年	軽量鉄骨造平屋建	9.72 m ²
19	第 8 分団屯所 (太田コミュニティ消防センター)	南大居 563 番地	平成 4 年 3 月	34 年	鉄骨造 2 階建	1F:34.76 m ²
						2F:30.21 m ²

主力機械配置表

令和8年4月1日

(単位：台)

種別		タンク車	ポンプ車	指揮車	司令広報車	救急車	普・軽積載車	小型ポンプ	消防艇	その他	計	
											車両	機械
消防本部署	消防本部			1	1		1	1	1	2	13	1
	消防署	1	2			3				2	1	1
	計	1	2	1	1	3	1	1	1	4	15	
消防団	団本部				1			1			16	1
	第1分団		1				1	1			17	
	第2分団		1					1				
	第3分団		1				1	2				
	第4分団		1				2	3				
	第5分団		1					1				
	第6分団						2	2				
	第7分団		1				2	5				
	第8分団		1					1				
	計		7		1		8	17			33	
合計		1	9	1	2	3	9	18	1	4	48	

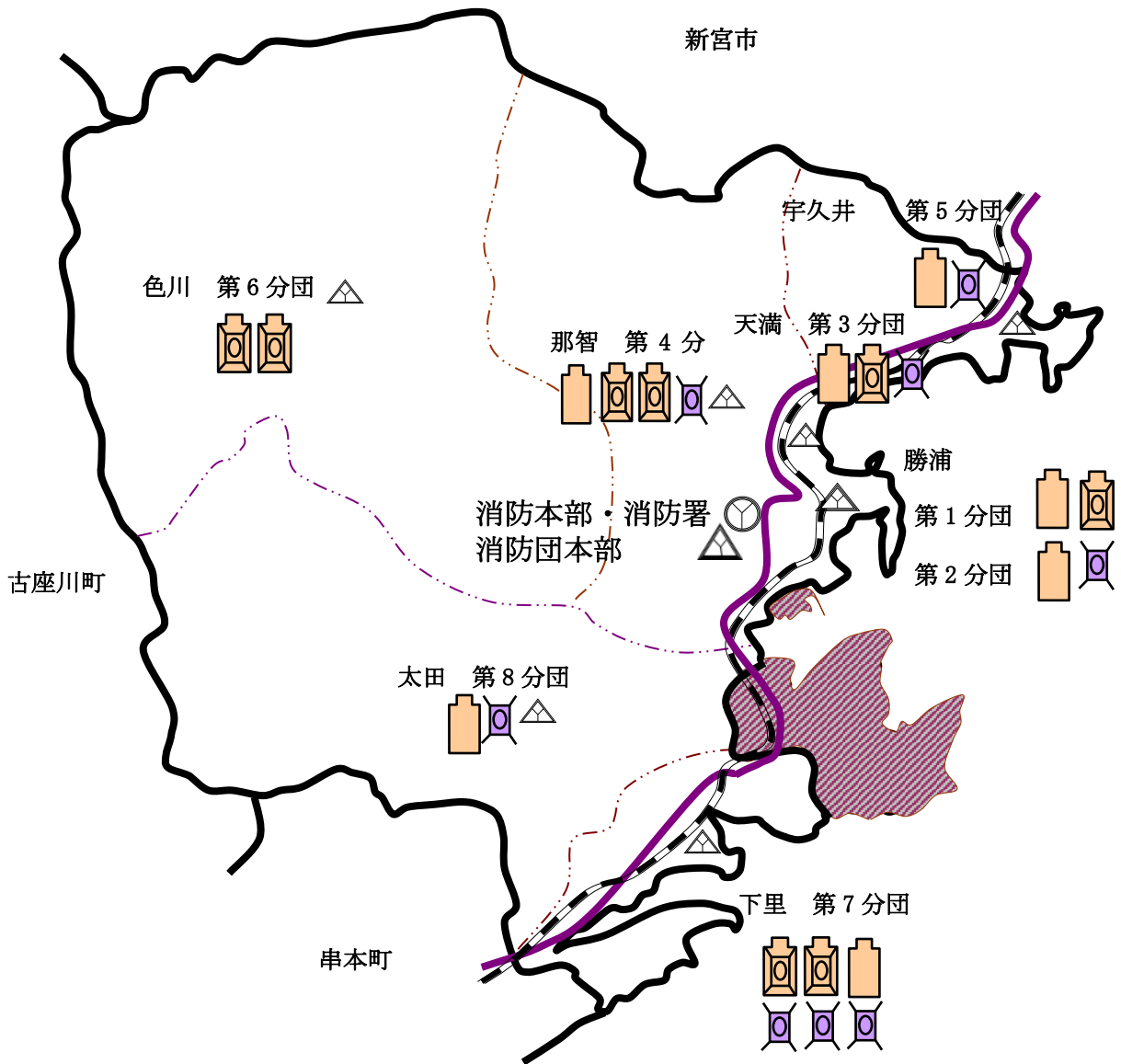
主力車両の経過年数

令和8年4月1日

(単位：台)

所属	年数 種別	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計
		消防本部署	車両等	2	4	5	2
消防団	車両等		2	9	4	1	16
計	車両等	2	6	14	6	2	30

主力機械配置状況



消防本部

消防署

消防団本部

	タンク車		救急車		小型ポンプ付き積載車
	ポンプ車		司令広報車		指揮車
	小型ポンプ		その他車両		消防艇

主力機械諸元表

令和8年4月1日

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考
1	消防本部	天満 1244 番地 1	指揮車	和歌山 800 す 1777 かつうらしき 1	トヨタ			ガソリン 2,693cc	151ps	H. 31	5 人	H31.03.05	
2		天満 1244 番地 1	司令広報車	和歌山 800 さ 6248 かつうらしき 2	三菱			ガソリン 1,990cc	114ps	H. 19	5 人	H19.02.26	日本消防協会寄贈
3		天満 1244 番地 1	小型ポンプ付き積載車	和歌山 880 あ 1329 かつうら 11	三菱		軽自動車	ガソリン 658 cc	35ps	H. 25	2 人	H25.12.20	
4			搭載ポンプ				トーハツ	C-1	198 cc	12ps	H. 23		H23.12.08
5		天満 1244 番地 1	軽乗用車	和歌山 480 え 9753	スズキ		軽自動車	ガソリン 658 cc	49ps	H. 20	4 人	H30.01.04	
6		天満 1244 番地 1	消防艇	252-24983 かつうらはくりゅう 1	主機 GM	ナニワ	18t 級	ディーゼル 12,061 cc × 2	主機 490ps × 2 補機 26ps × 1	S. 62	13 人	進水 S62.12.21 竣工 S63.01.09	総トン数 19t 放水砲 5,000 型 2 基 放水砲 3,000 型 1 基 集合放水口 12 口
7		天満 1244 番地 1	後方支援車	和歌山 800 さ 9052 かつうら 12	トヨタ			ガソリン 2,693cc	150ps	H. 24	6 人	H24.11.21	
8	消防署	天満 1244 番地 1	タンク車	和歌山 800 は 1053 かつうらたんく 1	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 6,403 cc	220ps	H. 28	6 人	H28.12.15	水 1.5 トン
9		天満 1244 番地 1	ポンプ車	和歌山 800 さ 8780 かつうらぼんぷ 1	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000 cc	110ps	H. 24	5 人	H24.03.26	水 0.6 トン
10		天満 1244 番地 1	ポンプ車	和歌山 800 す 4580 かつうらぼんぷ 2	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009 cc	150ps	R. 8	5 人	R08.02.17	
11		天満 1244 番地 1	救急車	和歌山 800 さ 7851 かつうらきゆうきゆう 3	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690cc	150ps	H. 22	7 人	H22.03.25	
12		天満 1244 番地 1	救急車	和歌山 800 す 95 かつうらきゆうきゆう 2	トヨタ		高規格	ガソリン 2,693cc	150ps	H. 27	7 人	H27.02.25	
13		天満 1244 番地 1	救急車	和歌山 800 す 2974 かつうらきゆうきゆう 1	トヨタ		高規格	ガソリン 2,690 cc	150ps	R. 3	7 人	R03.11.22	
14		天満 1244 番地 1	水難救助車	和歌山 800 す 1350 かつうら 13	三菱 ふそう			ディーゼル 2,998cc	150ps	H. 30	3 人	H30.03.28	
15	天満 1244 番地 1	ボート トレーラー	和歌山 800 る 404	ソレック クス					H. 26		H26.07.28		

主力機械諸元表

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考	
16	消防団本部	天満 1244 番地 1	司令広報車	和歌山 88 す 5794	トヨタ			ガソリン 3,370 cc	185ps	H. 09	5 人	H9. 07. 10		
17		天満 1244 番地 1				トーハツ	B-2	617 cc	41ps	H. 17		H17. 08. 01		
18	消防団第1分団	勝浦 89 番地 8	ポンプ車	和歌山 800 さ 9139	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009 cc	150ps	H. 24	8 人	H24. 12. 21	水 0.9 トン	
19			小型ポンプ付き積載車	和歌山 800 す 1781	トヨタ		普通車	ディーゼル 2,982 cc	144ps	H. 31	6 人		H31. 03. 05	
20			搭載ポンプ			シバウラ	B-2	635 cc	43. 5ps	H. 31			H31. 03. 05	
21	消防団第2分団	勝浦 89 番地 8	ポンプ車	和歌山 800 さ 6688	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,990 cc	150ps	H. 19	7 人	H19. 11. 01		
22			搭載ポンプ			トーハツ	C-1	198 cc	12ps	H. 19			H19. 11. 01	
23	消防団第3分団	天満 728 番地 1	ポンプ車	和歌山 800 さ 9632	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,999 cc	150ps	H. 26	7 人	H26. 02. 18		
24			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H. 26			H26. 02. 18	
25		二河 91 番地 3	小型ポンプ付き積載車	和歌山 880 あ 1358	ダイハツ		軽自動車	ガソリン 658cc	37ps	H. 26	4 人		H26. 02. 28	
26			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22			H22. 09. 29	
27	消防団第4分団	天満 151 番地 3	ポンプ車	和歌山 800 さ 9633	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,999 cc	150ps	H. 26	7 人	H26. 02. 18		
28			搭載ポンプ			トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H. 26			H26. 02. 18	
29		市野々 2745 番地	小型ポンプ付き積載車	和歌山 880 あ 1381	スズキ		軽自動車	ガソリン 658 cc	36ps	H. 26	4 人		H26. 03. 19	総務省消防庁から借受
30			搭載ポンプ			ラビット	B-2	635 cc	44ps	H. 26			H26. 03. 19	
31		井関 847 番地 5	小型ポンプ付き積載車	和歌山 800 さ 8103	いすゞ		普通車	ディーゼル 2,990 cc	110ps	H. 22	6 人		H22. 09. 03	総務省消防庁から借受
32			搭載ポンプ			シバウラ	B-2	618 cc	46ps	H. 22			H22. 09. 03	

主力機械諸元表

NO	所属	配置場所	種別	登録番号及び無線識別信号	シャーシメーカー	ポンプメーカー	級別	排気量	機関出力	年式	搭乗定員	配備年月日	備考	
33	消防団 第5分団	宇久井 113 番地	ポンプ車	和歌山 800 さ 6689	いすゞ	モリタ	A-2	ディーゼル 2,990 cc	150ps	H. 19	7 人	H19. 11. 01		
34			搭載ポンプ				トーハツ	B-2	617 cc	41ps	H. 16		H16. 10. 15	
35	消防団 第6分団	大野 2457 番地 4	小型ポンプ付き 積載車	和歌山 800 さ 8240	いすゞ		普通 車	ディーゼル 2,990 cc	110ps	H. 23	6 人	H23. 01. 29		
36			搭載ポンプ				トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H23. 01. 29	
37		小阪 2340 番地 1	小型ポンプ付き 積載車	和歌山 880 あ 2094	ダイハツ		軽自 動車	ガソリン 658 cc	53ps	H. 31	4 人	H31. 02. 04		
38			搭載ポンプ				トーハツ	B-3	617 cc	41ps	H. 21		H21. 09. 16	
39	消防団 第7分団	下里 437 番地 1	ポンプ車	和歌山 800 さ 8735	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,000 cc	150ps	H. 23	6 人	H24. 02. 28		
40			搭載ポンプ				トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H. 24		H24. 02. 28	
41			小型ポンプ				ラビット	B-3	635 cc	46ps	H. 24		H24. 02. 17	
42		下里 2599 番地 1	小型ポンプ付き 積載車	和歌山 880 あ 1198	ダイハツ		軽自 動車	ガソリン 658 cc	50ps	H. 25	4 人	H25. 02. 20		
43			搭載ポンプ				トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29	
44		浦神 301 番地 6	小型ポンプ付き 積載車	和歌山 880 あ 1010	ダイハツ		軽自 動車	ガソリン 658 cc	53ps	H. 23	4 人	H23. 12. 22		
45			搭載ポンプ				トーハツ	B-3	617 cc	41ps	H. 23		H23. 12. 22	
46	浦神 1060 番地 1	小型ポンプ				トーハツ	B-3	526cc	30ps	H. 22		H22. 09. 29		
47	消防団 第8分団	南大居 563 番地	ポンプ車	和歌山 800 さ 9108	日野	モリタ	A-2	ディーゼル 4,009 cc	150ps	H. 24	8 人	H24. 12. 21		
48			搭載ポンプ				トーハツ	B-3	198 cc	12ps	H. 24		H24. 12. 21	